

ジェームズ・マクニール・ホイッスラー
(1834–1903)は、アメリカのボストン近郊に生まれ、パリの印象派の画家たちと交流をもちつつロンドンを拠点に活躍した、19世紀後半を代表する画家です。当時の画壇の主流であった歴史や教訓を「物語る絵画」を否定し、絵画における純粋な視覚的喜びを追求する唯美主義を主導したホイッスラーの考えや作品は、広く同時代の芸術家に影響を与えました。

また、彼は日本の美術・工芸品から大きなインスピレーションを得て、色や形の調和を主眼とした独自の画風を確立し、ジャポニズムの先駆者としても世界的にその名を知られています。

本展は、アメリカ・イギリス・フランスから、ホイッスラーの油彩画・水彩画そして版画の代表作約130点が集結する、国内では27年ぶりとなる大回顧展です。浮世絵などの参考作品・資料をも含む本展で、19世紀後半の欧米画壇を席卷した巨匠の輝きを、ぜひご覧ください。

James McNeill Whistler Retrospective

2014年9月13日(土) — 11月16日(日)

休館日 | 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合はその翌日)
*ただし、9月22日(月)、10月14日(火)、11月4日(火)は開館

開館時間 | 午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
*9月20日(土)・21日(日)は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)

《灰色と黒のアレンジメント No.2: トーマス・カーライルの肖像》
|1872–73年 | グラスゴー美術館 |
© CSG CIC Glasgow Museums Collection

08月08日(土) 08月09日(日)

映画&ジャポニズムと早川雪洲特集

2014年08月08日(土)、09日(日)

ジャポニズムの巨匠ホイッスラーの全貌を回顧する「ホイッスラー展」(9月13日–11月16日)にあわせ、初期アメリカ映画におけるジャポニズムとオリエンタリズムの代表作でもあるハリウッド・スター早川雪洲(1886–1973)の主演作を上映。

衣裳や美術、人物やプロットにみられる日本像に加え、アメリカ映画の大立者トーマス・インスの下で雪洲とともに活躍した青木鶴子や、後に日本映画の欧米化を推進するトーマス・クリハラ、ヘンリー・コタニの演技も堪能できる。

08日(金) 19:00–19:56

火の海 (神々の怒り) THE WRATH OF THE GODS

56分 | 16fps | 35mm | 無声 | 染色
1914(アメリカ) 監 | レジナルド・パーカー
脚 | トーマス・H・インス、ウィリアム・H・クリフォード、C・ガードナー・ザリヴァン 出 | セツシュウ・ハヤカワ(原川實洲)、ツル・アオキ(青木鶴子)、フランク・ボゼーギ、トーマス・クリハラ(原原第三郎)、ヘンリー・コタニ(山谷ヘンリー)、グラディス・ブロックウェル、ハーシェル・メイオール

08日(金) 18:00–18:45

解説「早川雪洲が演じた日本人像と日系人社会」
『火の海』の上映前に解説を行います。
板倉史明氏(神戸大学准教授)

火の海

09日(土) 14:00–14:51

蛟龍を描く人 THE DRAGON PAINTER (LE PEINTRE DE DRAGONS)

51分 | 18fps | 35mm | 無声 | 染色
フランス語インタータイトル
1919(アメリカ) 監 | ウィリアム・ワーシントン
脚 | メアリー・マクニール・フェノロサ 脚 | リチャード・シェイカー 脚 | フランク・D・ウィリアムズ 美 | ミルトン・メナスコ 出 | セツシュウ・ハヤカワ(原川實洲)、トニー・フジタ(藤田東洋)、エドワード・ビール・シニア、ツル・アオキ(青木鶴子)

09日(土) 14:00–14:51

蛟龍を描く人
*弁士・伴奏付き
出演: 澤登翠(弁士)、湯浅ジョウイチ(ギター)

蛟龍を描く人

09日(土) 15:10–16:13

颱風 THE TYPHOON

63分 | 16fps | 35mm | 無声 | 白黒
1914(アメリカ) 監 | レジナルド・パーカー
原 | メニヘルト(メルヒオール・レンジエ) 脚 | トーマス・H・インス 出 | セツシュウ・ハヤカワ(原川實洲)、グラディス・ブロックウェル、フランク・ボゼーギ、ヘンリー・コタニ(山谷ヘンリー)、レオナ・ハットン、トーマス・クリハラ(原原第三郎)、ツル・アオキ(青木鶴子)、チャールズ・K・フレンチ、ハーシェル・メイオール

09日(土) 15:10–16:13

颱風
*伴奏付き
出演: 湯浅ジョウイチ(ギター)

颱風

10月25日(土)、26日(日)

イギリス映画&演劇

2014年10月25日(土)、26日(日)

8月に続き「ホイッスラー展」の関連企画として、イギリス演劇の映画化作品から、英国のダンディズムをキーワードに、その代表格といえるイギリス人俳優レスリー・ハワード、ダーク・ボガード、ローレンス・オリビエの主演作を上映。

『銃殺』の監督ジョセフ・ロージーは、ハリウッドの「赤狩り」で母国のアメリカからイギリスに亡命した作家であり、ホイッスラー同様にヨーロッパを拠点に数々の傑作を放った。

25日(土) 14:00–15:26

ピグマリオン PYGMALION

86分 | 35mm | 白黒
1938(イギリス) 監 | アンソニー・アスクイス
監 | レスリー・ハワード 原 | ジョージ・バーナード・ショー 脚 | W・P・リップスカム、セシル・ルイス、イアン・ダリントン 脚 | ハリー・ストランド 美 | ローレンス・アーヴィング 出 | アルテュール・オネゲル 出 | ウェンディ・ヒラー、ウィルフリッド・ロースン、マリー・ロー

ピグマリオン

銃殺 | 写真協力 公益財団法人川喜多記念映画文化財団

25日(土) 15:40–17:06

銃殺 KING AND COUNTRY

86分 | 35mm | 白黒
1964(イギリス) 監 | ジョセフ・ロージー
原 | ジェームズ・ラスデル・ホドソン 脚 | エヴァン・ジョーンズ 脚 | デニス・クープ 美 | ビーター・マリンス 音 | フリー・アドラー 出 | ダーク・ボガード、トム・コートニー、レオ・マツカーン、パリー・フォスター、ジェームズ・ズウィアーズ、ビーター・コプリ、ジェームズ・ハンター、ジョナ・シモア、フリー・テイラー

銃殺

オセロ | 写真協力 公益財団法人川喜多記念映画文化財団

26日(日) 14:00–16:45

オセロ OTHELLO

165分 | 35mm | カラー
1965(イギリス) 監 | ステュアート・パージ
原 | ウィリアム・シェイクスピア 脚 | アンソニー・ハブロック=アラン、ジョン・ブレイベン 脚 | ジェフリー・アンスワース 美 | ウィリアム・ケルナー 音 | リチャード・ハンブトン 出 | ローレンス・オリビエ、マギー・スミス、フランク・フィンレイ、ジョイス・レッドマン、デレク・ジャコビ

オセロ

NFC所蔵作品選集

MOMAK

2014.08 — 10